

解答科目欄の不適切なマーク例（令和3年度大学入学共通テスト）

「地理歴史，公民」，「理科①」，「理科②」については，選択した科目のマークミスが生じやすいので，解答用紙の解答科目欄の正しいマーク例と不適切なマーク例を示します。

誤ってマークした場合は，適切に採点されず，場合によっては個別学力検査の出願資格を失う場合もありますので，次ページ以降をよく読み，解答科目欄をマークする際は十分注意してください。

1	地理歴史，公民	1 ページ
2	理科①	5
3	理科②	9

1 地理歴史，公民

「地理歴史，公民」の2科目受験者については，試験時間を第1解答科目と第2解答科目に区分し，各60分間で解答します。解答用紙は第1解答科目，第2解答科目それぞれの解答開始前に1枚ずつ配付されますので，異なる2科目をそれぞれ対応する解答用紙の解答科目欄にマークしてください。

(1) 正しいマーク例（第1解答科目で「日本史B」，第2解答科目で「政治・経済」を解答する場合）

第1解答科目の解答用紙

第1解答科目欄

世界史 A	☐
世界史 B	☐
日本史 A	☐
日本史 B	☒
地理 A	☐
地理 B	☐
現代社会	☐
倫理	☐
政治・経済	☐
倫理，政治・経済	☐

第2解答科目の解答用紙

第2解答科目欄

世界史 A	☐
世界史 B	☐
日本史 A	☐
日本史 B	☐
地理 A	☐
地理 B	☐
現代社会	☐
倫理	☐
政治・経済	☒
倫理，政治・経済	☐

イ 不適切なマーク例②（同一名称を含む科目の組合せで2科目をマーク）

第1解答科目の解答用紙

第2解答科目の解答用紙

※ このようにマークした場合は、第1解答科目は選択した科目を通常どおり採点し、第2解答科目は0点（科目不明）として取り扱います。

※ 同一名称を含む科目の組合せとは、「世界史A」と「世界史B」、「日本史A」と「日本史B」、「地理A」と「地理B」、「倫理」と「倫理、政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理、政治・経済」の組合せを指します。

ウ 不適切なマーク例③（第1解答科目と第2解答科目の解答科目欄に同じ科目をマーク）

マーク例
良い例 悪い例
● ○ ×

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしない。

② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しない。

③ 1科目だけマークしない。第1解答科目欄が複数マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

地理歴史、公民（第1解答科目）解答用紙

注意事項
1 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残してはいけません。
2 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
3 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

第1解答科目欄

解答番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	解答番号	10	11	12	13	14	15	16	17	18	解答番号	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第2解答科目欄

解答番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	解答番号	10	11	12	13	14	15	16	17	18	解答番号	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32			
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第1解答科目の解答用紙

第2解答科目の解答用紙

※ このようにマークした場合は、第1解答科目は選択した科目を通常どおり採点し、第2解答科目は0点（科目不明）として取り扱います。

2 理科①

「理科①」は試験時間 60 分で 4 科目のうちから 2 科目を選択し、1 枚の解答用紙に解答します。

解答用紙には 2 科目分の解答科目欄がありますので、それぞれの解答科目欄に異なる科目を 1 科目ずつマークしてください。

(1) 正しいマーク例（「物理基礎」と「化学基礎」を解答する場合）

マーク例

良い例 悪い例

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号欄

千位	百位	十位	一位	英字
0	0	0	0	A
0	0	0	0	B
0	0	0	0	C
0	0	0	0	D
0	0	0	0	E
0	0	0	0	F
0	0	0	0	G
0	0	0	0	H
0	0	0	0	I
0	0	0	0	J
0	0	0	0	K
0	0	0	0	L
0	0	0	0	M
0	0	0	0	N
0	0	0	0	O
0	0	0	0	P
0	0	0	0	Q
0	0	0	0	R
0	0	0	0	S
0	0	0	0	T
0	0	0	0	U
0	0	0	0	V
0	0	0	0	W
0	0	0	0	X
0	0	0	0	Y
0	0	0	0	Z

② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

フリガナ

氏名

試験場コード

理科① 解答用紙

注意事項

- 1 左右の解答欄で同一の科目を解答してはいけません。
- 2 訂正は、消しゴムできれいに消し、消し残しをしないようにしてください。
- 3 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 4 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

③ 下の解答欄で解答する科目を、1 科目だけマークしなさい。
・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0 点となります。

解答科目欄

物理基礎 ☐

化学基礎 ☐

生物基礎 ☐

地学基礎 ☐

④ 下の解答欄で解答する科目を、1 科目だけマークしなさい。
・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0 点となります。

解答科目欄

物理基礎 ☐

化学基礎 ☐

生物基礎 ☐

地学基礎 ☐

解答欄

解答番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	a	b
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												

解答科目欄

物理基礎 ☒

化学基礎 ☐

生物基礎 ☐

地学基礎 ☐

又は

解答科目欄

物理基礎 ☐

化学基礎 ☒

生物基礎 ☐

地学基礎 ☐

(2) 不適切なマーク例

ア 不適切なマーク例①（1つの解答科目欄に2科目分をマーク）

マーク例

良い例 悪い例

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号欄

千位 百位 十位 一位 英字

② 氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

フリガナ

氏名

試験場コード

理科 ① 解答用紙

注意事項

- 1 左右の解答欄で同一の科目を解答してはいけません。
- 2 訂正は、消しゴムできれいに消し、消し残しを残してはいけません。
- 3 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 4 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

③ 下の解答欄で解答する科目を、1科目だけマークしなさい。

・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合、0点となります。

解答科目欄

物理基礎 ○

化学基礎 ○

生物基礎 ○

地学基礎 ○

解答欄

解答番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 a b

④ 下の解答欄で解答する科目を、1科目だけマークしなさい。

・解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合、0点となります。

解答科目欄

物理基礎 ○

化学基礎 ○

生物基礎 ○

地学基礎 ○

解答欄

解答番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 a b

解答科目欄

物理基礎 ●

化学基礎 ●

生物基礎 ○

地学基礎 ○

解答科目欄

物理基礎 ○

化学基礎 ○

生物基礎 ○

地学基礎 ○

※ このようにマークした場合は、**2科目とも0点（科目不明）**として取り扱います。

イ 不適切なマーク例②（２つの解答科目欄に同じ科目をマーク）

マーク例

良い例 悪い例

① 最難番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号欄

千位 百位 十位 一位 英字

氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

フリガナ

氏名

試験場コード

理科 ① 解答用紙

注意事項

1 左右の解答欄で同一の科目を解答してはいけません。

2 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しえずを残してはいけません。

3 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。

4 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

③ 下の解答欄で解答する科目を、1科目だけマークしてください。

解答科目欄

物理基礎 〇

化学基礎 〇

生物基礎 〇

地学基礎 〇

解答欄

解答番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 a b

物理基礎

化学基礎

生物基礎

地学基礎

解答科目欄

物理基礎 ●

化学基礎 〇

生物基礎 〇

地学基礎 〇

※ このようにマークした場合は、2科目とも採点し、高得点の方を解答科目として取り扱い、他方は0点（科目不明）として取り扱います。

ウ 不適切なマーク例③（2つの解答科目欄のうち1つの解答科目欄だけにマーク）

[illegible]

※ このようにマークした場合は、マークのある科目のみ採点し、もう一方の科目は0点（科目不明）として取り扱います。

(2) 不適切なマーク例

ア 不適切なマーク例①（第1解答科目の解答用紙に2科目分をマーク）

マーク例
良い例 悪い例
① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

注意事項
1 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しぐずを残してはいけません。
2 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
3 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

受験番号欄
千位 百位 十位 一位 英字
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

第1解答科目欄
物 理 ☒
化 学 ☐
生 物 ☐
地 学 ☐

第2解答科目欄
物 理 ☐
化 学 ☐
生 物 ☐
地 学 ☐

第1解答科目の解答用紙

第2解答科目の解答用紙

※ このようにマークした場合は、**2科目とも0点（科目不明）**として取り扱います。

イ 不適切なマーク例②（第1解答科目と第2解答科目の解答科目欄に同じ科目をマーク）

理科②（第1解答科目）解答用紙

マーク例
良い例 ● ○ × ○
悪い例 ○ × ○ × ○

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号欄
千位 百位 十位 一位 英字
- 0 0 0 0 A
0 0 0 0 B
0 0 0 0 C
0 0 0 0 H
0 0 0 0 K
0 0 0 0 M
0 0 0 0 R
0 0 0 0 U
0 0 0 0 X
0 0 0 0 Y
- - - - Z

③ 1科目だけマークしなさい。
第1解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

第1解答科目欄

物	理	●
化	学	○
生	物	○
地	学	○

注意事項
1 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残してはいけません。
2 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
3 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

理科②（第2解答科目）解答用紙

マーク例
良い例 ● ○ × ○
悪い例 ○ × ○ × ○

① 受験番号を記入し、その下のマーク欄にマークしなさい。

受験番号欄
千位 百位 十位 一位 英字
- 0 0 0 0 A
0 0 0 0 B
0 0 0 0 C
0 0 0 0 H
0 0 0 0 K
0 0 0 0 M
0 0 0 0 R
0 0 0 0 U
0 0 0 0 X
0 0 0 0 Y
- - - - Z

③ 1科目だけマークしなさい。
第2解答科目欄が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

第2解答科目欄

物	理	○
化	学	○
生	物	○
地	学	○

注意事項
1 第1解答科目で解答した科目は解答できません。
2 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残してはいけません。
3 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
4 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

第1解答科目欄

物	理	●
化	学	○
生	物	○
地	学	○

第2解答科目の解答用紙

第2解答科目欄

物	理	○
化	学	○
生	物	○
地	学	○

※ このようにマークした場合は、第1解答科目は選択した科目を通常どおり採点し、第2解答科目は0点（科目不明）として取り扱います。